

○ 令和2年度補正予算専決処分（1月28日付）の概要

I 令和2年度補正予算専決処分（1月28日付）の趣旨

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症に係る警戒基準をステージⅢに引き上げ、飲食の場における接触機会の低減を図り、感染者数を抑え、医療提供体制への負荷を軽減する観点から飲食店に対する営業時間短縮の要請を行ったことを踏まえ、県の要請に応じた事業者への協力金の支給に要する経費を計上することとしたほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内事業者の事業継続を図るため、売上高が相当減少している県内中小企業等に対する支援金の給付に要する経費を計上することとした。

また、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、新型コロナウイルスワクチンの県民への円滑な接種を実施するために必要な体制の確保に要する経費を計上することとした。

さらに、高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う緊急防疫対策等に要する経費や移動制限により出荷遅延等の影響を受けた農家に対する支援に要する経費を計上することとした。

(単位：百万円，%)

区 分	令 和 2 年 度			令和元年度 12月現計 (B)	(A)/(B)
	補正前の額	補 正 額	補正後(A)		
一 般 会 計	936,148	8,830	944,978	836,516	113.0

II 補正予算専決処分の内容

(単位：百万円)

事 業 名	補 正 額
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	10
鹿児島県事業継続緊急支援金給付事業	1,389
新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金給付事業	6,868
高病原性鳥インフルエンザ緊急防除対策事業	352
養鶏農家緊急支援対策事業	212
計	8,830

(注) 端数処理のため、合計と各事業の計は一致しない。

Ⅲ 補正予算専決処分の姿（一般会計）

1 歳 入

（単位：百万円）

款 別	補正前の額	補 正 額	補 正 後
5 地方交付税	276,030	306	276,336
9 国庫支出金	244,357	8,524	252,881
歳入合計	936,148	8,830	944,978

2 歳 出（目的別）

（単位：百万円）

款 別	補正前の額	補 正 額	補 正 後
4 衛生費	95,039	10	95,049
6 農林水産業費	83,136	563	83,699
7 商工費	25,077	8,257	33,334
歳出合計	936,148	8,830	944,978

3 歳 出（性質別）

（単位：百万円）

区 分	補正前の額	補 正 額	補 正 後
2 物件費	34,041	652	34,693
5 補助費等	209,955	8,172	218,127
6 普通建設事業費	169,871	6	169,877
(1) 補助	130,098	2	130,100
(2) 単独	39,773	4	39,777
歳出合計	936,148	8,830	944,978

IV 補正の概要

事業内容	予算額
○ ^⑨ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（健康増進課） 新型コロナウイルスワクチンについて、県民への円滑な接種を実施するため、コールセンターの設置や、市町村及び関係団体との調整など、接種に必要な体制を確保する。	千円 9,550
○ ^⑨ 鹿児島県事業継続緊急支援金給付事業（商工政策課） 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が相当減少している県内の中小企業、個人事業主等に対して、事業全般に広く充当できる支援金を給付し、事業者の事業継続を図る。	1,388,960
○ ^⑨ 新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金給付事業 （中小企業支援課） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の要請に応じ、営業時間の短縮に協力した事業者に対して、協力を支給する。	6,868,174
○ ^⑨ 高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策事業（畜産課） 高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い県内養鶏場へのまん延防止のための発生農場における殺処分等の防疫措置、消毒ポイントの設置、ねずみ駆除及び消毒による緊急防疫対策を実施するとともに制限区域内の清浄性確認検査等を実施する。	351,601
○ ^⑨ 養鶏農家緊急支援対策事業（畜産課） 高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う鶏等の移動制限により出荷遅延等の影響を受けた農家に対して、家畜伝染病予防法に基づき売上の減少額や費用の増加額等を助成する。	211,864